

北九州市民の会ニュース

9条改憲許すな！ 全国で憲法集会

日本国憲法が施行されて72年となる3日、安倍政権による9条改憲に反対する集会やパレードが全国各地で行われました。東京都江東区で開かれた「平和といのちと人権を！5・3憲法集会」（主催＝同実行委）には、過去最高となる6万5000人（主催者発表）が参加。著名人や4野党1会派の党首らがスピーチし、「安倍政権による改憲発議を許さず、憲法を守ろう」と訴えました。



北九州市でも憲法講演会と憲法集会

5月3日(金)、13時から小倉北区ムーブ大ホールで、「沖縄から『民意』を問う」をテーマに北九州憲法集会が開かれました。基地問題をめぐり沖縄県民は繰り返し『民意』を示しました。憲法はこのような『民意』をどう位置づけているのか？沖縄国際大学大学院前泊教授が本当に分かりやすく解明してくれました。参加者は450人。

憲法集会が終わった後、勝山公園図書館横広場に集まり、平和をあきらめない北九州ネットの集会とパレードが取り組まれました。300名が参加。リズムのあるパレードで、市民の反応が全然違う。ニコニコしながら携帯で写真を撮る人、信号待ちの若者が拍手したり、リズムに合わせて体を動かしたり、そんな光景が見られました。



田村議員が日田彦彦山の復旧に尽力

九州北部豪雨の被害で一部区間が不通となっているJR日田彦山線の鉄路での復旧を目指

し、日本共産党の田村貴昭衆院議員は11日、福岡県添田町で寺西明男・添田町長、渋谷博昭・東峰村長と懇談しました。高瀬菜穂子県議、永沼嘉代子町議が同席しました。

(以下、田村議員のFBから)

日田彦山線は、バスではなく鉄道としての再建を。「一歩も引かない」——添田町の寺西明男町長と東峰村の渋谷博昭村長から、熱い思いを聞きました。

JR九州は、完全民営化の国会審議の際に青柳社長がローカル線を含めて、九州のネットワークを存続することを約束。鉄道軌道法の改正で日田英彦山の



復旧には国と自治体から半分の支援が受けられるようになったこと、鉄道事業だけでも黒字で資力があることをみても、鉄道での復旧は当たり前です。被災自治体に運営費の負担を要求するなど言語道断です。私自身、改めてたたかう決意を固めました。

北九州母親大会のフィールドワーク 航空自衛隊築城基地へ

5月13日(月)、航空自衛隊築城基地へ。北九州母親大会・フィールドワークの引率です。米軍の緊急時の使用を認め、滑走路延長、弾薬庫や指令庁舎、隊舎等の計画がすすむ築城基地。「米軍基地化となるのでは」。その心配の声は当然です。F2戦闘機がごう音たてて、飛行訓練を行い、駐機していた宮崎県新田原基地所属のF15戦闘機が飛び立って行きました。米軍の使用となれば、F35戦闘機やオスプレイの離発着



平和とくらしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F
TEL093-592-5000 FAX093-571-4346
<http://siminnokai.sakura.ne.jp>
e-mail:koe@siminnokai.com

も十分想定されます。緊急事の判断をするのは米軍。何をどう使用するのかも米軍次第。安倍政権の集団的自衛権の行使容認で、同基地は標的ともなります。米軍使用は認めない。ぜひ、世論と運動を広げて下さい。（田村貴昭氏FBより）

平和資料館づくりで出前講演 「八幡東区民の会」が学習会

5月13日(月)、八幡東区民の会が平和資料館について出前講演を企画、10名の参加で有意義な学習会となりました。総務課から3名の担当職員が説明。平和資料館の基本設計案の概要が示されました。参加者からは、戦争の悲惨さだけを示す展示だけでなく、子どもたちにもなぜ戦争が起きるのかを考える機会になるためにも、被害だけでなく加害の歴史認識についても深まる資料館にするべきではないかなどの要望が出されました。



きょう（5月15日）沖縄復帰47年 デニー知事がコメント

 沖縄県は15日、本土復帰から47年の「復帰の日」を迎えます。玉城デニー知事は、「『自立』、『共生』、『多様性』の理念のもと、全ての人の尊厳を守り、誰一人取り残すことのない社会を実現する」と、改めて表明するコメントを発表しました。

デニー知事は「米軍統治下の沖縄は日本国憲法の適用もなく、県民は筆舌に尽くしがたい苦労を重ね、基地のない平和で豊かな島・人権尊重・民主主義を求め続けて、ようやく祖国復帰を勝ち取りました」と、復帰の意義を述べています。

デニー知事は「沖縄が抱えるさまざまな課題の解決に取り組み、県民が笑顔で暮らしていけるよう、全身全霊を注いでまいります」と、決意を述べています。（しんぶん赤旗より）

「公契約条例制定」求め口頭陳述

2019年春闘勝利をめざす一日総行動で、北九州市議会に、「全国一律最低賃金制度」「消費税増税反対」の意見書採択と「公契約

条例制定」の決議の採択を求めて陳情していました。委員会審議、口頭陳述日程が、最賃：4月24日、公契約条例：5月15日、消費税：5月17日に決まりました。5月15日10時から、「公契約条例の制定による適正賃金、労働条件に確保と地域経済の振興について」の口頭陳述が建設建築委員会で行なわれ、北九州地区労連副議長の福建労北九州支部新屋敷書記長が5分間の持ち時間をフルを使って口頭陳述を行ないました。日本共産党の石田議員が当局の見解について厳しく追及してくれました。（写真は小倉タイムス提供）（堀田和夫氏FBより）



大石さん、新しい事務所で生活相談活動

田村貴昭衆議院議員時代から23年間お世話になった宇佐町の相談所の引越しが終わり、大石さんが、連休明けから本格的に相談所の活動を再開しています。新しい相談所は、小倉北区白銀2-4-14 電話981-5394。10連休が終わり、新たな出発です。5月8日から新しい事務所で相談活動をはじめました。新たな「大石正信通信」も発行しました。

<当面の日程>

- | | |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------|
| 05/19 Sun | 北上田毅講演会 14:00
ウエルとぼた中ホール 800円
主催：「辺野古埋め立て土砂搬出反対」
北九州連絡協議会 |
| 05/21 Tue | 第4回戦争展実行委員会 18:30
生涯学習総合センター |
| 05/23 Thu | 生活保護110番 10:00~17:00
医福研 |
| 05/25 Sat | 第42回福岡県自治研総会 13:00
早良市民センター |
| 05/26 Sun | 城野遺跡公園を実現する会
第10回特別講演会13:00小倉南生涯学習センター
常松幹雄氏「戈を持つ人」15:10
第1回定期総会 |

さよなら原発金曜行動

18:00~19:00
小倉駅デッキ
5月17日、5月24日
5月31日、6月7日